

事業名称	平成 30 年度第 2 回女性技術士と女子学生との懇話会 主催：日本技術士会中国本部ミルフィーユ女性の会、呉高専男女共同参画推進室				
開催日時	平成 31 年 2 月 15 日（金）14:30～16:00				
開催場所	呉工業高等専門学校（co-ba 呉高専）				
関与	主催	参加人数	15 名 （会員 3 名、非会員 12 名）	CPD	1 時間 40 分
事業内容	<p>呉高専技術士九嶺会と呉高専キャリア教育推進室のご協力を得て呉高専男女共同参画推進室との共催により、女性技術士と女子学生との懇話会を行った。同日に授業の一環として技術士制度講演会が開催されたこともあり、機械工学科、電気情報工学科、建築学科、環境都市工学科の女子学生 11 名の参加があった。</p> <p>最初にアイスブレイクとして自己紹介を行い、学生は所属学科や呉高専に入学したきっかけを、女性技術士は現在の仕事などを話し、うちとけることができた。</p> <p>学生より「呉高専MECA女養成プロジェクト」が紹介され、呉高専の女子学生比率を向上させるために女子学生を対象としたイベントを行い、「高専」や「ものづくり」に対して興味を持ってもらう活動をとおして呉高専へ入学してもらうきっかけづくりに取り組んでいることを知ることができた。</p> <p>女性技術士からは子育てをしながら働いた経験や、それぞれの企業の育児支援制度の紹介も行い、女性技術者として働くことを想像してもらいやすく話すことに努めた。あわせて男女共同参画推進委員会の冊子「技術サロン報告書」を配布し、多様なロールモデルを知ってもらうことに努めた。</p> <p>学生からは「残業はどのくらいあるのか」「転勤はあるのか」「働き続けることに不安がある」など、率直な質問や意見が出された。女性技術士より「社会全体で意識改革を進めている。例えば夜中に仕事を依頼して翌朝一番に成果を提出する様な働き方が改善されてきている」「仕事を任せられ、成果を出すために残業もするが、課題を解決し、目的を達成できた時はやり甲斐を感じることができる」「仕事の中に好きなことを見つけることが働き続けるコツ」「家庭の事情を話せば転勤は配慮してくれる」など、不安を軽減できる様に答えた。</p> <p>技術士会からスイーツの差し入れがあり、コーヒーとともに楽しみながら話すことができた。</p>				
					
報告者	所属氏名：中国地方整備局 北浦直子 住所：広島県広島市南区宇品海岸 3-10-28 TEL：082-250-1902 FAX：082-250-1905 e-mail：kitaura-n87o1@mlit.go.jp				